

[chiba_06]

活動タイトル	環境科学展で次世代エネルギーを体験展示
実施日	2014年10月25日～26日 9:30～16:00
場所	札幌市青少年科学館（札幌市）
対象数	1,000人
内容	<p>私が所属するNPOでは第8回環境科学展に参加しました。展示ブースでは、今注目されている「水素燃料電池実験キット」の実演展示や「水と塩で発電する、LEDランタンでマグネシウム燃料電池の技術」を紹介しました。また、捨てられている“熱をエネルギーとして応用できる技術”としてペルチェ素子という半導体を使った、「手のひらと氷の温度差での発電体験」を行いました。さらに、今年は札幌市環境計画課にご協力をいただき、家庭の省エネ診断も行いました。家庭の省エネ診断は今年度から事前調査票がいらぬ簡易診断ができるようになり可能になりました。</p> <p>環境科学展が他のイベントと大きく違うところは、科学館側の配慮としてスタンプラリーを行なっていることです。来館者がスタンプ集めるために会場をくまなく回るので、来ないとか通りすぎるということがありません。おかげで、スタッフが休み時間をとれないほど多くの人が当会のブースを訪れてくれました。次世代エネルギーへの関心は高く、子どもに同伴した親御さんのほうが展示の説明を熱心に聞くというパターンが多いというのが実感です。</p> <p>さらに環境に関心の高い大人は家庭の省エネ診断コーナーにも興味を示し、2日間でおおよそ40人を診断。診断員も休憩が取りにくいほど盛況でした。</p>

実施写真等

